

# プレミアムフライデーを活用した東日本連携の推進

(みなかみ町との連携事業)

## 施策の全体像

・東日本連携都市のうち、さいたま市と至近（おおむね1時間圏内・新幹線による交通費片道5,000円程度）にある都市との間で、プレミアムフライデーを活用した「ちょっとプレミアムな小旅行を！」をコンセプトに、モニターツアーなどを実施し、顔の見える関係を作ることにより、連携都市を繰り返し訪れたいくなる施策を推進します。



## 東日本連携としてのねらい

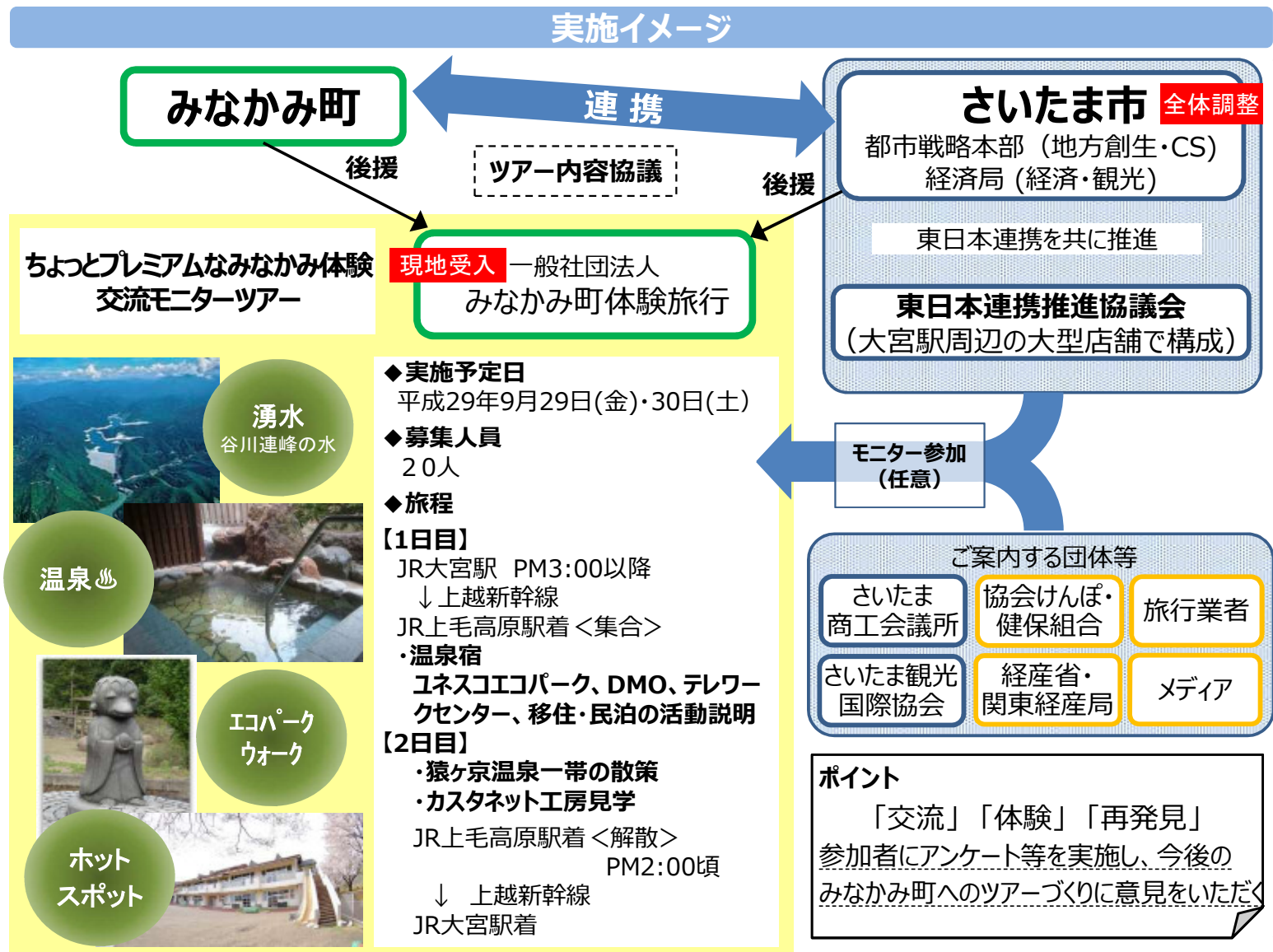
- ① 東日本連携の活性化に向けた具体的連携策の実績づくり
- ② さいたま市から市民・企業などが近隣の連携都市へ出掛ける施策を“ゼロ予算”で創出
- ③ 国（経済産業省）との連携による発信等の事業効果の増
- ④ 東日本連携へのJ Rを巻き込んだ取組への展開

# 「ちょっとプレミアムなみなかみ体験」 みなかみ交流モニターツアーについて

## 趣旨

- ・プレミアムフライデーを活用した東日本連携の推進施策第1弾として、連携都市である**みなかみ町**との連携により、「ユネスコエコパーク」という新たな地域資源、「みなかみの人との交流」をテーマとした1泊2日の交流モニターツアーを実施します。
- ・ツアー参加者の交流から生まれる意見を基に、各種ツアーづくりとその魅力を情報発信していきます。また、ツアー後には、さいたま市内で「**(仮称) みなかみツアー報告会**」を開催し、ツアー参加者を始め、更なる連携策の創生につなげていきます。
- ・この連携事業は、さいたま市として、「**ゼロ予算**」で実施します。

## 実施イメージ



## 政策効果

**東日本連携の具体的な観光連携の成果の創出**

- 【PR手段】
- ・東日本連携・創生フォーラム（首長会議）にて報告
  - ・観光PR動画作成（さいたま市）

**プレミアムフライデーの具体的な取組事例の創出**

- 【PR手段】
- ・プレミアムフライデーWEBサイト等での掲載

**首都圏対流拠点としての対流創出機能の促進**

- 【PR手段】
- ・首都圏広域地方計画の推進に係る情報発信



# 参考① さいたま市とみなかみ町

## 群馬県みなかみ町 概要

☆面積 781.08 km<sup>2</sup>  
 ☆総人口 19,645人  
 (平成29年5月1日現在)



**交通**  
 上越新幹線  
 大宮駅-----上毛高原駅  
 (さいたま市) (みなかみ町)  
 2駅・所要約45分・4,860円



## 埼玉県さいたま市 概要

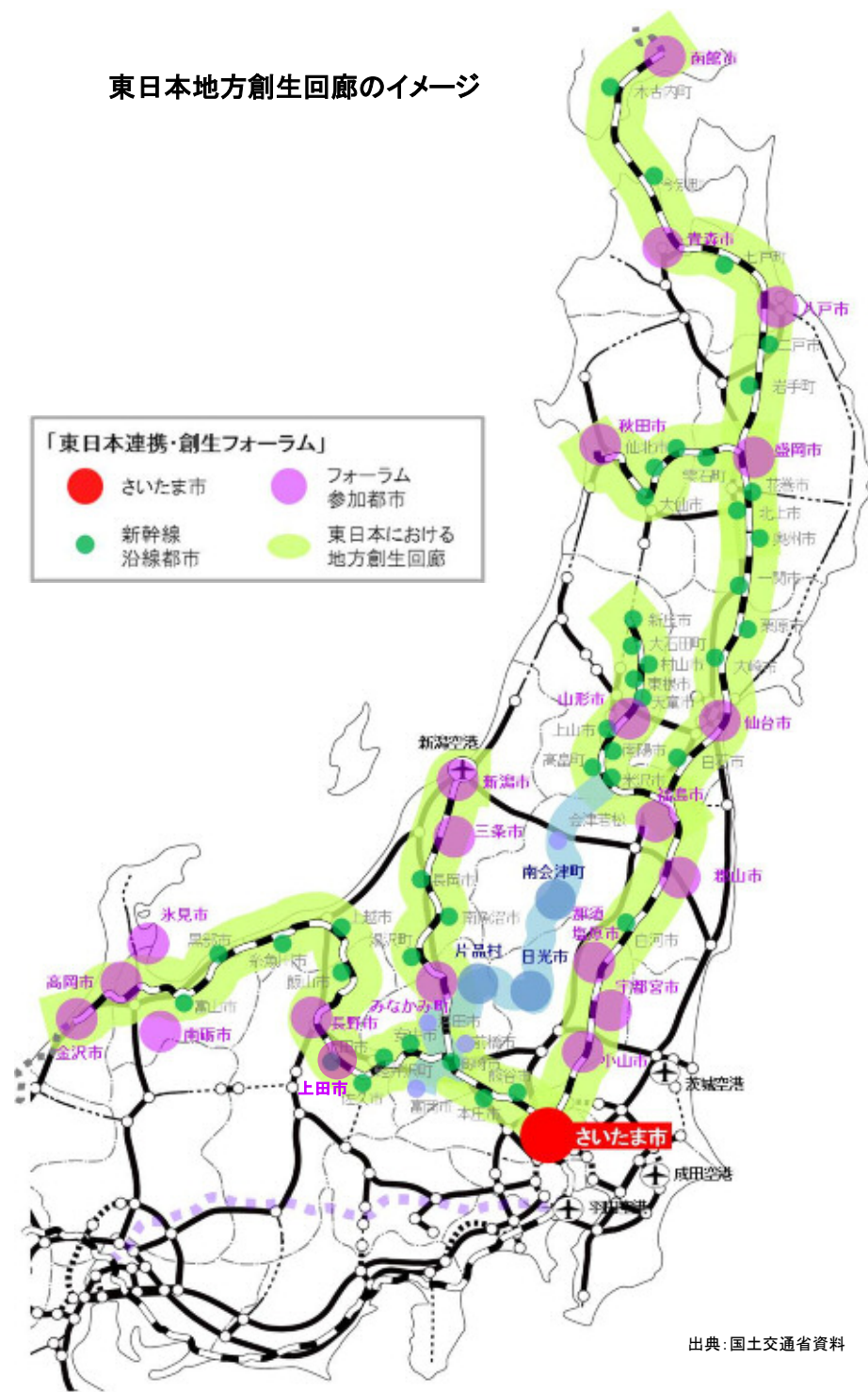
☆面積 217.43 km<sup>2</sup>  
 ☆総人口 1,287,188人  
 (平成29年5月1日現在)

# 参考② 東日本連携各都市

## 東日本地方創生回廊のイメージ

「東日本連携・創生フォーラム」

- さいたま市 (Red circle)
- フォーラム参加都市 (Purple circle)
- 新幹線沿線都市 (Green circle)
- 東日本における地方創生回廊 (Light green area)



出典:国土交通省資料